



南小 学校通信

大泉町立南小学校 NO. 17 令和7年1月17日(金)



令和6年度【後期】学校評価 「学校への感想・意見」について



12月上旬に、保護者の皆様にご協力をいただいた学校評価「学校への感想・意見」について全職員で協議し、検討しました。回答を希望している保護者の皆様や学校全体で共有しておいた方がよい内容についてご紹介します。

「感想・意見①」

児童を送迎するための保護者車両と北門から登下校している児童と接触事故を起こさないか、いつも心配しています。北門にも旗当番を配置できないでしょうか。

〈回答①〉

旗当番は、各自治会のPTA地区役員さんが計画を立ててくださっています。1/10(金)に開催されたPTA会議でそれぞれの地区役員さんからご苦労話をうかがいました。今後検討の余地はありますが、新たに旗振り箇所を増やすことは難しいようです。今年度は、児童の登校時と下校時には職員が交通指導を行い、児童の安全確保に努めていきます。

「感想・意見②」

児童の送迎のため、学校周辺の道路に駐車している保護者車両を見かけます。以前に、学校より注意喚起の通知が配られましたが、児童の安全に関わることで、再度呼びかけをお願いします。

〈回答②〉

児童のけが等身体的な理由や家庭の都合以外は、原則徒歩での登下校をお願いしています。町の教育委員会と協議しましたが、新たに送迎用の保護者駐車場を確保したり、校庭や職員駐車場を開放することはできません。児童の安全確保と近隣住民へのご配慮をよろしくお願いします。

「感想・意見③」

児童が林間学校(5年生)から帰ってきたときに北門道路にお迎えの保護者車両が多数見られ、渋滞していました。宿泊のための荷物も多いので、迎えのための校庭を確保していただきたい。また、下校時間が早まるとの連絡があったが、それよりも早く下校したため、迎えに来たときには児童は帰った後だった。予定を変更する場合は、事前に連絡をしてほしい。

〈回答③〉

お迎えの保護者車両により北側道路が渋滞してしまったことを受け、来年度は校庭に駐車スペースを確保する予定です。低学年児童の下校時間に重なる可能性がありますので、児童の下校を最優先させ、安全には十分ご配慮いただけますようよろしくお願いします。また、連絡した時刻よりも早く下校させたことについては、お迎えに来ていただいた保護者の皆様に多大な御迷惑をおかけしました。今後は、職員間の連絡を密にし、再発防止に努めてまいります。

「感想・意見④」

運動会の時に自分の子どもの出番が終わっているにも関わらず、前列を占領され、我が子の動画を撮ることができませんでした。種目ごとに放送を入れるなど対応をお願いします。

〈回答④〉

撮影スペースも十分に確保できない状況で、このようなことが起こり、大変申し訳ありませんでした。来年度へ向けて対応を徹底していきます。また、保護者の皆様へ撮影スペースを譲り合ってご利用いただくよう呼びかけていきます。

「感想・意見⑤」

旗当番をしているときに、交通指導員さんや見守りの方等配置する人数が多く、非効率に感じました。通学路の危険箇所に必要な人数が配置できるように配慮していただきたい。

〈回答⑤〉

交通指導員さんは、役場の安全安心課が担当され、見守りボランティアの方々、各自治会の老人会へ呼びかけ協力していただいています。各自治会共に、見守りボランティアの人材を確保するのに苦慮しているそうです。また、旗振り当番の割り当て等については、PTAの地区役員さんにとりまとめていただいています。改善点等お気づきの点がありましたら、お話しください。

「感想・意見⑥」

旗当番で交通指導をしているときに、こちらからあいさつをしても何も返答がない児童がいて寂しさを感じます。

〈回答⑥〉

朝の交通指導は、南小児童の安全は地域で守るという趣旨で、PTAの地区役員さんを中心に全児童の保護者へ協力を呼びかけています。朝のお忙しい時間帯にご協力いただき、大変ありがとうございます。あいさつに関しては、学校教育の中で様々な場面で指導していますが、学校外でのあいさつが長年の課題となっており、継続して指導しているところです。あいさつを学校、家庭、地域の共通の課題として捉え、元気なあいさつが自然にできるように積極的なご指導をこれからもよろしくをお願いします。

「感想・意見⑦」

持久走大会を復活させてほしいです。

〈回答⑦〉

持久走大会は、コース等交通面での問題、児童の健康面での心配、監察員等保護者の負担等の理由から見直され削除された学校行事です。小学校の体育の授業では、「動きを持続する運動」として、縄跳びやウォーミングアップとして校庭を2周走る程度で、長い距離を走る運動は現在行っていません。今後も体育の時間内で、大会へ向けての準備する時間も確保できないため、今のところ持久走大会を実施する予定は考えておりません。